

公平なチャンスがある未来をつくるために 子ども支援(BAPY)基金への 募金のお願い

2018年8月27日(月)～10月31日(水)

子ども支援(バイビー)基金とは...?

横浜 YMCA の諸活動(キャンプや水泳教室など)に、経済的な理由により参加したくても参加できない子どもたちに対して費用の一部または全額を基金より援助する仕組みです。BAPY とは、“Be A Partner of the Youth” の頭文字をとったもので「子どもたち(青少年)のパートナーになろう」という意味です。



キャンプの機会を多くの子どもたちに
〈富士山YMCA サマーキャンプ〉

募金目標額：2,000,000円

〈2017年度は1,014,015円ご協力いただきました〉

〈募金の方法〉

- ①各YMCA・各園にて募金袋つき案内配付
横浜YMCAの1万人を超える会員の皆さまが1人500円ずつご協力いただくと、5,000,000円となります。
- ②各YMCA・各園・各施設にて子ども支援(BAPY)基金イベントの実施
- ③各YMCA・各園・各施設にて募金箱設置
- ④自動販売機からのご協力
キリンビバレッジ：自動販売機の売り上げの一部が「子ども支援(BAPY)基金」にあてられています。
- ⑤年間を通じての募金受付
・神奈川県内のYMCAで受け付けています。
・下記の口座への振り込み

〔銀行振込〕

三井住友銀行 横浜支店 普通 6605009

名義：公益財団法人 横浜YMCA

※銀行振込、郵便為替ご利用の場合は、ご依頼人名の後ろに「BAPY基金」と明記してください。

※振り込みの場合、お名前、ご住所の記入をお願いいたします。

〈寄附金に係る税制優遇制度について〉

●個人の場合

確定申告で税制優遇の措置が受けられます

横浜YMCAは公益財団法人のため、横浜YMCAに対する寄附金については、寄附金税制の対象となり、税制優遇の措置が受けられます。個人の場合、2,000円以上であれば、領収書を添えて確定申告することにより、寄附金の税額控除、所得税控除のいずれかを選択することができます。

●法人の場合

企業等法人からのご寄附につきましては、寄附金額が当該事業年度の損金に算入できます。

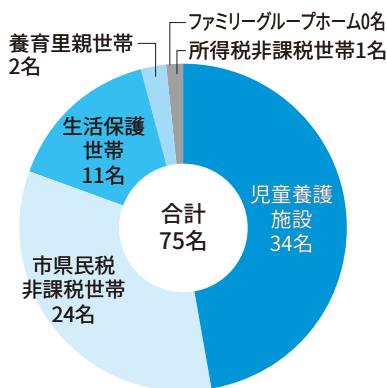
〔郵便為替〕

00230-8-2878 公益財団法人 横浜YMCA

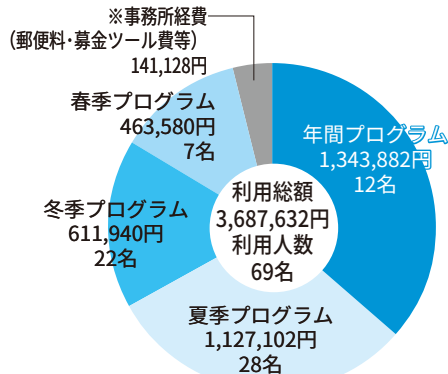
14年間で879名の 子どもたちを支援しています

2004年度～2017年度（14年間） 879名
2017年度（1年間） 69名
BAPY利用総額 45,855,612円

【どんな子どもたちに】 支援家庭状況（申請者含め）（2017年度）



【どんなプログラムに】 募金利用先（2017年度）



BAPY基金の利用規定

1 支援基金の拠出額

- ・YMCA プログラム参加費の一部または金額
 - ・上限額 ※年間プログラム 月額1万円以内（年間12万円 原則2年間）
 - ※季節プログラム 1回10万円以内（年間2回まで）
- ※支援金額は経済的状況を審査して決定します。

2 基金対象者：18歳未満（4月1日現在年齢）

- プログラム参加費用の支払いが困難な方
- ・経済的理由によりプログラム参加費用の支払いが困難な世帯（非保護世帯、非課税世帯）
 - ・児童養護施設、里親（社会的養護）で生活している子ども

3 基金利用後の報告義務など

- ・プログラム参加後に報告書を提出のこと
- ※スケジュールなどの詳細は、別途冊子をご確認ください。

ワンコイン募金のお願い

子ども支援（BAPY）基金を使ってプログラムに参加することができる『**みつかる**』
プログラムに参加し、仲間との出会いや発見が繋がっていく『**つながる**』
子どもたちを支え、育み、いのちが輝く社会を創る『**よくなっていく**』

横浜YMCA
子ども支援（BAPY）基金
2018



★2000円以上の募金協力の場合は
ご住所・連絡先をご記入ください

ご住所

連絡先

のりしろ

クラス _____

お名前 _____

のりしろ

※横浜YMCAの1万人を超える会員の皆さまが一人500円ずつご協力いただくと500万円の募金となります！

子ども支援（BAPY）基金に関するお問い合わせは、お近くのYMCAへ

